

記入例

様式第 1 号

令和〇年〇〇月〇〇日
(申請日を記入)

川西町長 茂 木 晶 殿

住所 川西町大字上小松 9 7 7 番地 1
氏名 川西 太郎
電話 4 2 - 2 1 1 1

令和 7 年度川西町住宅リフォーム支援事業補助金交付申請書

令和 7 年度川西町住宅リフォーム支援事業補助金交付要綱第 6 条の規定により、
関係書類を添えて、下記のとおり申請します。

記

1 補助金交付申請額 240,000 円 (補助対象工事費 1,200,000 円)

補助内訳	補助率・上限額 () 内は〇で囲んで下さい。	申請額 (千円未満切捨て)
リフォーム等工事	補助率 (<u>1</u> / 5 ・ 1 / 3) 補助上限額 (1 2 ・ 1 5 ・ <u>24</u> ・ 3 0) 万円	240,000 円

2 確認事項 (次の事項を認める場合は、☒ マークを付してください。)

補助金交付申請に関する条件及び手続きを了承の上、申請します。	☒
補助対象工事費において、他の制度による補助金等を受けていない。	☒

3 工事概要

工事場所	川西町大字 <u>上小松 1 5 5 9 番地 3</u>
工事内容	<u>浴室のリフォーム工事</u>
建物の用途	☒ 住宅 ☐ その他 ()
建物の構造	☒ 木造 ☐ その他 ()
施工業者	住所 川西町大字上小松 <u>1 5 6 7 番地</u> 氏名 <u>川西工務店</u> 電話番号 <u>4 2 - 6 6 4 7</u>
契約予定日	令和〇年〇〇月〇〇日 (申請日から 1 0 日以降の月日を記入)
完成予定日	令和〇年〇〇月〇〇日 (完成予定日を記入)

4 添付書類

- (1) 補助対象工事の見積書の写し
- (2) 工事内容が確認できる図面の写し
- (3) 着工前写真
- (4) 申請者本人の納税証明書
- (5) 工事基準点算出表 (様式第 2 号)
- (6) 続柄が記載された住民票 (移住世帯、新婚世帯、子育て世帯の場合)
- (7) その他町長が必要と認める書類

様式第2号（表面）

令和7年度川西町住宅リフォーム支援事業補助金工事基準点算出表

区分	番号	工事内容	基準点	数量		工事点
寒さ対策・断熱化	1-1	やまがた省エネ健康住宅の認証を受けた改修工事	10点/工事	○	工事	点
	1-2	外部に面する住宅の開口部に別表第5(1)の基準を満たす建具を設置する工事	5点/箇所	○	箇所	点
	1-3	熱交換換気システムを設置する工事	4点/箇所		箇所	点
	1-4	住宅の既存部分の外気と接する外壁、天井、床等に別表第5(2)の基準を満たす断熱材を使用する工事	2点/m ²	○※	m ²	点
	1-5	浴室、脱衣所、トイレ、廊下のいずれかに設備工事を伴う暖房機器を設置する工事	10点/箇所		箇所	点
バリアフリー化	2-1	住宅内の廊下又は出入り口の幅を拡張する工事	10点/m ²	○※	m ²	点
	2-2	勾配の緩い階段に交換又は改良する工事	10点/箇所	○	箇所	点
	2-3	浴室を改良する工事であって、次のいずれかに該当するもの				
	(1)	浴室の床面積を増加させる工事	10点/m ²	○※	m ²	点
	(2)	浴槽のまたぎ高さを低くする工事	10点/箇所	○	箇所	点
	(3)	浴槽の出入りを容易にする設備を設置する工事(固定式の移乗台、踏み台等)	2点/箇所	○	箇所	点
	(4)	身体洗浄を容易にする水洗器具の設置、又は同器具に取り替える工事	3点/箇所	○	箇所	点
	2-4	便所を改良する工事であって、次のいずれかに該当するもの				
	(例) タイル風呂をユニットバスにするリフォーム工事の場合 要件工事：浴室に手すりを設置する工事、浴室の出入口の段差を解消する工事				m ²	点
					箇所	点
					箇所	点
	2-5	居室、便所、浴室、脱衣所若しくは玄関又はこれらを結ぶ経路に手すりを設置する工事				
	(1)	長さ100cm以上の手すりを取り付ける工事	2点/m	○	m	点
	(2)	長さ100cm未満の手すりを取り付ける工事	2点/箇所	○	3箇所	6点
	2-6	居室、便所、浴室、脱衣所若しくは玄関又はこれらを結ぶ経路の段差を解消する工事				
	(1)	勝手口その他屋外に面する開口の出入り口及び上がりかまち並びに浴室の出入口の段差解消又は段差を小さくするもの	10点/m ²	○※	1m ²	10点
	(2)	(1)以外の部分の段差を解消する工事	5点/m ² 又は 2点/箇所	○※ ○	m ² 箇所	点 点
	2-7	住宅の出入口の戸を改良する工事であって、次のいずれかに該当するもの				
	(1)	開戸を引戸、折戸等に取り替える工事	5点/箇所	○	箇所	点
	(2)	開戸のドアノブをレバーハンドル等に取り替える工事	1点/箇所	○	箇所	点
	(3)	戸に戸車その他の戸の開閉を容易にする器具を設置する工事				
	ア	戸に開閉のための動力装置を設置する工事	10点/箇所	○	箇所	点
	イ	戸を吊戸方式に変更する工事	5点/箇所	○	箇所	点
	ウ	ア及びイ以外のもの	2点/箇所	○	箇所	点
	2-8	居室、便所、浴室、脱衣所若しくは玄関又はこれらを結ぶ経路の床の材料を滑りにくいものに取り替える工事	1点/m ²	○※	m ²	点
	2-9	エレベーターや階段用昇降設備を設置する工事	10点/箇所	○	箇所	点
克雪化	3-1	屋根の雪下ろし作業の安全性を確保する工事であって、次のいずれかに該当するもの				
	(1)	雪下ろし作業用命綱（安全帯）を固定するための金具を取り付ける工事	2.5点/箇所	○	箇所	点
	(2)	雪止めを設置し、又は取り替える工事				
		雪止め施工延長（累計）5m未満	5点/箇所	○	箇所	点
		〃 延長（累計）5m以上	10点/箇所	○	箇所	点
	(3)	固定式ハシゴを設置し、又は取り替える工事	5点/階	○	階分	点
	3-2	住宅の屋根の雪を落ちやすくするため屋根を改良する工事であって、次のいずれかに該当するもの				
	(1)	屋根の勾配を大きくする工事	10点/箇所	○	箇所	点
	(2)	雪が滑りやすい屋根材に改良する工事	10点/箇所	○	箇所	点
	(3)	屋根に雪割板を設置する工事	10点/箇所	○	箇所	点
	3-3	住宅又は住宅の敷地内に融雪設備を設置する工事	10点/箇所		箇所	点
木県材産	4	住宅に県産木材を使用した工事	2.5点/0.1m ³ (0.1m ³ 未満切捨て)	※	m ³	点

補助対象工事費が50万円以上の場合は、合計10点（50万円未満の場合は5点）以上となる工事が補助金の交付対象となる工事

合計16点

○印：工事点数の計算について、住宅等を増築する部分で実施される工事内容は対象外となります。（増築する部分以外で要件工事が必要となります。）
※印：基準単位数に満たない場合は、要件工事になりません。（基準単位未満切捨てのため）